

混ざり糸のマーブルスレッドも使って春らしく華やかに！

刺しゅうはジャバクロス3800番にステッチします。25番糸の他、グラデーション糸のマーブルスレッドも使うと、お花に微妙なニュアンスがでてくれます。メジャーは市販のものを利用しますが、前面を刺しゅう、後ろ面をプリント地でカバーリングします。両面テープと手芸用ボンドを使いますので、縫い付ける必要はありません。中にキルト芯を入れるので、仕上がりはふんわりとします。

材料

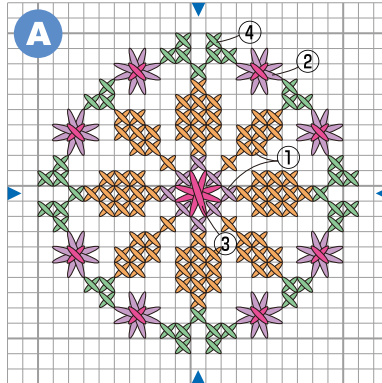
- 市販のメジャー=1個(直径約5.2×厚1.3cm)
- コスモジャバクロス#3800白=約12×12cm
- お好みのプリント地=約10×10cm
- お好みの色の糸=適宜(25番マーブルスレッドなど)
- クロス針=1本(コスモクロス針24号)
- 8~9mm幅のお好みのリボン=約25cm
- キルト芯=約7×12cm(薄手)
- お好みのブレード=約21cm(約1.5cm幅)
- ※リボンやテープなど他の素材でも良い
- 1cm幅の両面テープ
- 手芸用ボンド
- はさみ・定規・チャコペンシル

メジャー選びのポイント

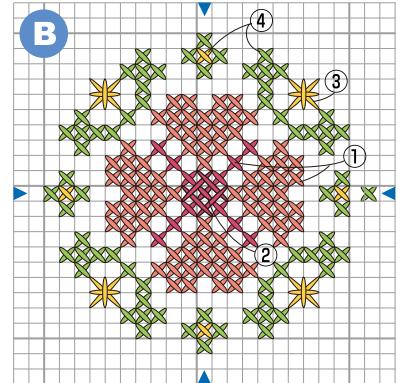
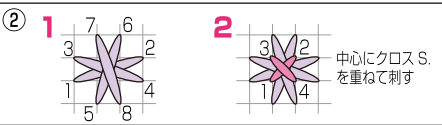
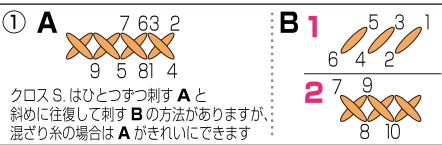
メジャーは市販のものを利用しますが、価格均一のショップなどで販売されている安価なものは、すぐこわれてしまう場合があります。せっかく素敵に刺しゅうでカバーリングしても、メジャーとして使えなければもったいないこととなります。ですから、メジャーもしっかりとしたものを選んでいただくことをおすすめします。

ステッチ図

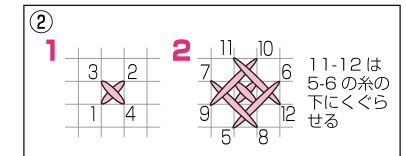
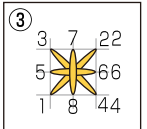
刺しゅう布の中心に下図のステッチを刺します。糸の色番号は掲載していませんので、お好みの配色で刺してみてください。



- ① クロスS.(3)
- ② クロスS.の応用(3)にクロスS.(3)を重ねる
- ③ クロスS.の応用(3)(②と同様)
- ④ クロスS.(3)



- ① クロスS.(3)
- ② クロスS.の応用(3)
- ③ ダブルクロスS.(3)
- ④ クロスS.(3)



メジャーのカバーリング方法

針と糸は使いません！ 両面テープと手芸用ボンドを用意しましょう♪



1 ●刺しゅうができたら、布を直径約7cmの円形にカットします。また、中央下部分に2目幅で切り込みを入れ、裏側に折り込んでおきます。



2 ●キルト芯をメジャーと同じ直径の円で2枚カットします。メジャーの上に置き、周囲をチャコペンなどでなぞって線を描くと良いでしょう。



3 ●後ろ面用のプリント地も直径約7cmの円形にカットします。中央下部分に約5mm幅で切り込みを入れ、裏側に折り込んでおきます。



4 ●メジャーの側面に両面テープを貼ります。メジャーの取り出し口はあけておきます。



5 ●メジャーのボタンのない方の面に軽く手芸用ボンドを塗ります。



6 ●キルト芯をメジャーの上に乗せて軽く押さええます。



7 ●両面テープの剥離紙をはがし、刺しゅう布の切り込み部分をメジャーの取り出し口に合わせ、刺しゅうが中心にくるようにして貼り込みます。側面もきれいに押さええます。



8 ●もう一度側面の布の上から両面テープを貼ります。



9 ●裏側にも同様にボンドを塗り、キルト芯を貼り、その上にプリント地をかぶせ、側面の両面テープの剥離紙をはがし、プリント地を貼り、しっかりと押さええます。



10 ●ブレードを側面にボンドで貼ります。ブレードの端はほつれやすいので、切り口にもボンドを付けてほつれどめをしておきましょう。



11 ●側面にボンドを付けながら、ブレードをしっかりと貼り付けます。



12 ●写真はブレードが貼り終わった状態です。



13 ●後ろ面はプリント地になります。



14 ●メジャーの先端の穴を利用して、リボンを取り付けます。

完成です！

